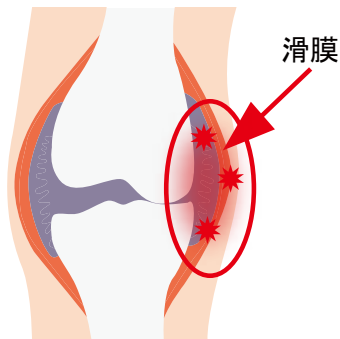
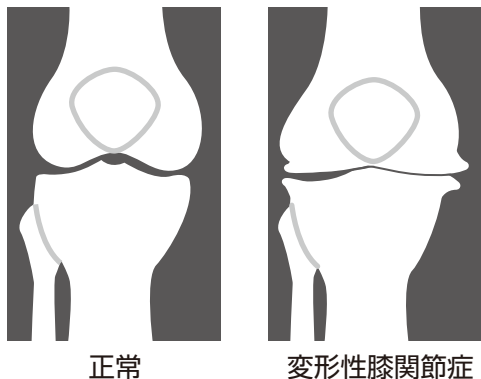


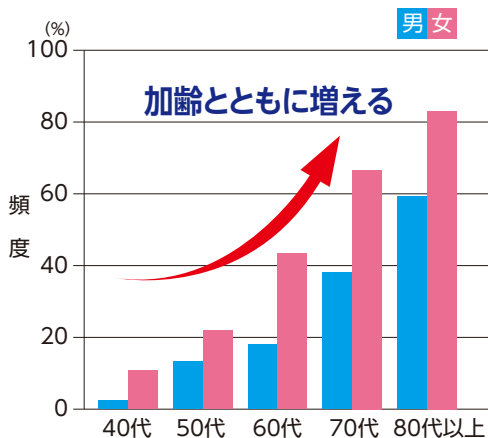
変形性膝関節症とは？

膝の軟骨が少しずつ減少して、変形したり骨がこすれて、痛みが起こる病気です。
症状としては、痛みや水がたまる、こわばりなどが生じます。



骨と骨がぶつかって、軟骨がすり減って、滑膜の炎症を引き起こすこともあります。

■変形性膝関節症の男女別・年齢別割合



膝に変形があったとしても、7～8割の人は痛みを生じない。



変形=痛みと捉えてしまいますが、痛みがあるのを諦める必要はありません。

調査概要：松代膝健診 2013 年

新潟県松代町の住民膝健診において、1979 年より 7 年ごとに縦断的に調査。2013 年度は、1,426 名に対して調査。

出典：中外製薬(株)よくわかるほねとむざ.com